

新役職者決まる



学長に石川啓社会学部教授

大西昭男学長の任期満了に伴う次期学長を選ぶ学長選挙が九月七日に行われ、石川啓社会学部教授が第三十五代学長に選出された。

今回の学長選挙については、まず六月十五日に、各学部部長が学長選挙管理委員会となつて、学長選挙管理委員会(委員長・山岡泰造文学部部長)が構成された。

続いて、七月一日に学長選挙日程が発表され、七月六日、教育職員、事務職員から選出された八十名の選挙委員によって学長候補者選考委員会が開催された。その結果、石川啓社会学部教授、小林英夫経済学部教授、山川雄巳法学部教授の三名が学長候補者に選ばれ、同日公示の手続きがとられた。

次いで、学長候補者に対する全学学生による除斥投票が行われた。除斥投票用紙は七月二十日に発送され、八月十五日(当日消印有効)に投票が締め切られた。除斥投票の結果は、八月二十六日に集計結果は、八月二十六日に次のとおり発表され、同時に教職員・学生に郵送により通知された。

除斥投票数
石川 啓 六五二票
小林英夫 七二八票
山川雄巳 六〇四票

開票の結果、石川啓教授が除斥投票の結果は、いずれの候補者についても「関西大学学長選挙規程」第七條第五項に定める規定数(全有資格者二六、六五〇名の三分の一)に達せず、したがって三月二十日に発送され、八月十五日(当日消印有効)に投票が締め切られた。除斥投票の結果は、八月二十六日に集計結果は、八月二十六日に次のとおり発表され、同時に教職員・学生に郵送により通知された。

最終的に学長を選出する学長選挙は、九月七日、全教職員・学生によって行われた。選挙権者は同規程第九條第四項の定めに基づく現職かつ専任の教授、助教授、専任講師、助手及び副手で、当日の投票総数は四九七票であった。

開票の結果、石川啓教授が二九七票で、投票総数の過半数を得票し、次期学長に選出された。

石川 啓(しらかわ あきら)学長

昭和十年兵庫県生まれ。昭和五十七年十月から昭和三十三年大阪府立大。十一月から学長。学文学部卒、三十六年同大。六十二年十月から平成二年学院文学研究科博士課程を修了。九月まで社会学部部長。四年中退して同大助手、米國。四月から再度の学長。イリノイ大学研究助手を経て。四月から再度の学長。専門は性格心理学。大阪大学設立と同時に社会学部専任。格心理学ハンドブックなど著書・論文も多い。

十月一日付で新役職者が次のとおり発令された。

学長	石川 啓	学生主任	石坂 恒
社会学部教授	高森八四郎	社会学部教授	平田 重和
法学部教授	中島 巖	社会学部教授	田中 欣和
文学部教授	伊藤 誠宏	社会学部教授	橋本 征治
文学部教授	永田眞三郎	社会学部教授	加勢田 博
文学部教授	岡 徹	社会学部教授	森岡 孝二
文学部教授	山本 慶介	社会学部教授	E.D.ラム
文学部教授	早川 徹	社会学部教授	ステッター
文学部教授	國府 剛	社会学部教授	松尾 精彦
文学部教授	坂元 茂樹	社会学部教授	原田 聖二
文学部教授	上村 哲彦	社会学部教授	石田 浩
文学部教授	宇佐美幸彦	社会学部教授	井上 宏
文学部教授		社会学部教授	矢野 秀利
文学部教授		社会学部教授	上島 紳一
文学部教授		社会学部教授	土戸 哲明
文学部教授		社会学部教授	栗田 和彦
文学部教授		社会学部教授	林 英夫
文学部教授		社会学部教授	鈴木 俊光

新学長プロフィール

今年の夏の暑い暑いなか、関西大学が新しい学長を生み出すとする熱意を感じた人もいなかろうか。その夏の終り、関西大学は「熱が籠る」と言い、人物を新学長に選出した。

新学長を描くとき、ふつと、教授や先生という敬称をつける。だが、そうした言葉はこの新学長の人物像に一つははめてしまふことになりそう。多面的に豊かに躍動するその人物を、敬意と親しみをこめて「石川さん」と呼ばせていただきたい。

石川さんが、社会学部部長はもとより、教育学部部長を六年間つとめられ、総合情報学部の創設など本学の教育・研究活動の充実に大きく貢献されたこと、語学力に長け、計数能力が抜群であることなどは、もはや言う必要はない。こうした面では、石川さんの果敢な決断力や行動力が目立ちがちだが、同時に、実に細やかな心づかいをする人物であることを知る人も少なくない。

パーソナリティ研究が専門の心理学者だが、その視点に立った生活ストレスの研究で医学博士の学位を取得された。種々のストレス症候を示す患者への臨床調査のデータを計量心理学的に解析し、神経症的ストレスと心身症的ストレスを見分ける診断法を開発して、心理学と医学の両分野から高い評価を得ておられる。

大学の外の石川さんを見るのが楽しいという人も多い。

ゴルフは、二十歳代のアメリカ留学中に始められ、ロングヒッターという評判である。一八〇センチの長身を活かし、方向感覚も確からしい。故谷口敏一郎元工学部部長作詞の「本四架橋賛歌」を作曲して「関西大学通信」に発表し、周囲を驚かせたことも記憶に新しい。だが、この曲は音域が広くて素人は歌えないらしい。

アメリカやフランスで街角画家から買い込んだ絵の将来を信じる夢想家である。そんな絵が石川さん宅に山積みされ、脚光を浴びる日を静かに待っているという噂もある。

宝塚歌劇雪組のK・Tさんの後援会副会長であるが、これなどは、大学の石川さんからは想像できない。こうした人物を、この大学の多面的な可能性を託すべく新学長に選出された関西大学の冷静な熱意もすばらしい。

社会学部教授 佐々木士郎

熱が籠る

今夏は例年になく猛暑だった。湯水も心配された。世界的にも三〇年に一度の異常気象だそう。これは、偏西風が平年より北に偏り、そのため太平洋高気圧が北上して日本列島を覆ったからだ。しかし、偏西風がなせ北に偏ったのか正言正言で分らない、と気象庁の予報官▼なせ北に偏ったのか。なせだろ、と根拠を問うことは、あらゆる学問の母だ。もちろんこれは、すべてのものに根拠が存在するということが大前提になっている。もし根拠が存在しないとなれば、誰もなぜと問いはしない、と哲学者のショーペンハウアー▼もちろん、根拠がすぐに見出せるとは限らない。正直言つて今のところは分らない、ということだ。時には見誤ることさえある。これは暑さのせいばかりではない。自然界の中にある人間はそうした限界を背負った生物だからなのだ。これを忘れたら人間は自らの墓穴を掘ることになるかもしれない。そうならないためには、人間は自然を前にしてなぜだろうと問うことを課されているのかもしれない。そこにはまた、問うことの意味がうまれる。夏休みが終わる学期が始まった。秋風の中で生き生きと問うことが始まった。と千里眼は見たい。(I・Y)

HEADLINE

- 3 面 交換派遣留学生を募集
 - 4・5 面 特集 The 1st Semester を終つて
 - 7 面 法学部アンケートにみる新しい学生像
 - 8 面 関大フォーラム「学生とアルバイト」
- 総合情報学部の半年

学生部長として、期務められた後、引き続いて教育学部長への就任がある。

一九六六年京都大学法学部卒業。同大学院修了、司法試験合格。七一年四月から本学

共編著および多数の論文がある。大阪大学大学院経営学研究所長に在り、大学院では

を経て八五年に教授になられた。商経論と流通経済論を担当されている。

に民法総則を担当されている。この研究の中心は、民法の基礎部分にある法律行為

であり、私法体系では高い評価を受けている。

成過程を中心テーマとされている。最近では、消費

専門は社会学で、家族病、青年問題、少年保護政策に関する幅広い知識に

三十年代に東京新聞研究所に入り、以来三年余り一貫して新聞研究所と教育

長代理を務め、高森副学生部長の許におき、高森氏に

しかけること、自然にドイツ語が返ってくる。でもい

専攻は現代英米文学。殊にD.H.ロレンスのすべた

病、青年問題、少年保護政策に関する幅広い知識に加

長代理を務め、高森副学生部長の許におき、高森氏に

また、長年、学部運営に力を尽くされ、教養部代理

めい、人柄を想像すかともなれないが、さながら、苦勞

本学経済学部の出身、担当は西洋経済史である。故矢口

リーダシップと言えは少くない。親戚と言えは、

先づき、親戚と言えは、古く工業学卒業後、京都大

深味わいがあふる。研究の面でも、他の様々な仕事

も、全く分野の違う相談もあちがけられている。適切なアドバイスが頂ける。事の本質

な、重要な業績と評される。日本オカナ大学理事

人物像を簡単な言葉で表現することは難しいが、敢て

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

【第一部】重慶部 十月十六日(日)十時、第二十四回選抜選手権大会

【第二部】柔道部 十月十八日(火)十時、第三十四回選抜選手権大会

【第三部】バレーボール部 十月二十日(木)十時、第三十四回選抜選手権大会

【第四部】バスケットボール部 十月二十二日(土)十時、第三十四回選抜選手権大会

交換派遣留学生を募集

留 学 先	所 在 国	人 数	派 遣 期 間	対 象 語 種
ジョージ・ワシントン大学	アメリカ	若千名	平成7年8月から1年間	英語
カトリック・ルーバン大学	ベルギー	5名以内	平成7年9月から1年間	フランス語
連 寧 大 学	中 国	1 名	平成7年9月から1年間	中国語
東 北 大 学	中 国	1 名	平成7年9月から1年間	中国語
ハ ワ イ 大 学	アメリカ	若千名	平成7年8月から1年間	英語
バ ー ミ ン ガ ム 大 学	イギリス	1 名	平成7年8月から1年間	英語

本学では「国際交流の促進と充実」を教育の柱の一つに掲げ、世界各国の九つの大学と学術交流を結んでいます。

このたび、別種の「交換派遣留学生募集」の要項が、本学に学費を納めることで、留学生に学費の減免が認められ、身分

も「留学」という取り扱いにこの制度を用い、専門分野の卒業修得のみならず、国際人としての資質の面

- (1) 留学期間：一年次生は今年度上記のとおり単位を取得する見込みであること。
- (2) 本学の大学院博士課程修了後、修業課程に在学中で法・文・経済・商・工・農学専攻科の専攻科生であること。
- (3) 最近一年以内に受験したTOEFLの得点が500点以上あること。
- (4) 英語の成績が、交換派遣留学生募集要項に定められていること。
- (5) 保証人の同意を得ていること。
- (6) TOEFLの得点が、上記のとおりであること。

九月八日(水)午後一時から午後三時、本学第二学術会議室にて、本学からの第一回交換派遣留学生の送迎式が行われ、

か記念典が十月十二日(土)午後三時三十分から高森キャンパスにおいて行われ、

- 七月十一日(日)福岡市 211
- 七月十二日(月)大阪市 105
- 七月十三日(火)高松市 105
- 七月十四日(水)四日市市 111
- 七月十五日(木)高松市 111
- 七月十六日(金)高松市 111
- 七月十七日(土)高松市 111
- 七月十八日(日)高松市 111
- 七月十九日(月)高松市 111

九月二十日(水)午前八時から関西大学会館大ホールにおいて、関西大学から学位取得者約五百人の参加者で熱心な討議が行われた。

学位取得者 九月二十日(水)午前八時から関西大学会館大ホールにおいて、関西大学から学位取得者約五百人の参加者で熱心な討議が行われた。

九月五日、例年になく猛暑の日、木田先生は朝の早い時間帯に、その日課のように早くこのおまじな形で迎えようと思われ

木田先生は、本学に心の広い、誠実な人であった。何よりも、その日課のように早くこのおまじな形で迎えようと思われ

張されていた。商学部自治会であった。自治会主催のスキー大会に同行し、学生諸君と夜を徹して人生論や恋愛論を語り合った。自治会リレー大会の一方的な意見を述べた。

あつた。学内外で後輩の多くに就かれ、十分休んでいただけなかったことが悔やまれてきた。先生に代わって、言葉を送りたい。

「人生如意、十哲五六、これからの、先生に代わって、言葉を送りたい。」

多様な民族地図を眺む。ビルマにおける民族問題を中心として、それぞれを解説する。

秀麗麗40周年 北斗祭25周年 相次ぎ記念式典 秋、本学の二つの学生主体の記念式典が相次いで行われ、

自乗車ロードレース女子 自転車部では、九月八日から十日、栃木県、東京都、千葉県で行われた日本大学生対抗選手権大会において、

本学経済学部の出身、担当は西洋経済史である。故矢口は経済学専攻科出身、門下で現代思想に至るまで、多岐にわたる著書と論文を著し、

「人生如意、十哲五六、これからの、先生に代わって、言葉を送りたい。」

キャンパス情報

本学では「国際交流の促進と充実」を教育の柱の一つに掲げ、世界各国の九つの大学と学術交流を結んでいます。

このたび、別種の「交換派遣留学生募集」の要項が、本学に学費を納めることで、留学生に学費の減免が認められ、身分

も「留学」という取り扱いにこの制度を用い、専門分野の卒業修得のみならず、国際人としての資質の面

九月八日(水)午後一時から午後三時、本学第二学術会議室にて、本学からの第一回交換派遣留学生の送迎式が行われ、

か記念典が十月十二日(土)午後三時三十分から高森キャンパスにおいて行われ、

七月十一日(日)福岡市 211
七月十二日(月)大阪市 105
七月十三日(火)高松市 105
七月十四日(水)四日市市 111
七月十五日(木)高松市 111
七月十六日(金)高松市 111
七月十七日(土)高松市 111
七月十八日(日)高松市 111
七月十九日(月)高松市 111

九月二十日(水)午前八時から関西大学会館大ホールにおいて、関西大学から学位取得者約五百人の参加者で熱心な討議が行われた。

学位取得者 九月二十日(水)午前八時から関西大学会館大ホールにおいて、関西大学から学位取得者約五百人の参加者で熱心な討議が行われた。

新役職者紹介

専攻は現代英米文学。殊にD.H.ロレンスのすべた

リーダシップと言えは少くない。親戚と言えは、

先づき、親戚と言えは、古く工業学卒業後、京都大

人物像を簡単な言葉で表現することは難しいが、敢て

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

新役職者紹介

専攻は現代英米文学。殊にD.H.ロレンスのすべた

リーダシップと言えは少くない。親戚と言えは、

先づき、親戚と言えは、古く工業学卒業後、京都大

人物像を簡単な言葉で表現することは難しいが、敢て

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

新役職者紹介

専攻は現代英米文学。殊にD.H.ロレンスのすべた

リーダシップと言えは少くない。親戚と言えは、

先づき、親戚と言えは、古く工業学卒業後、京都大

人物像を簡単な言葉で表現することは難しいが、敢て

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

新役職者紹介

専攻は現代英米文学。殊にD.H.ロレンスのすべた

リーダシップと言えは少くない。親戚と言えは、

先づき、親戚と言えは、古く工業学卒業後、京都大

人物像を簡単な言葉で表現することは難しいが、敢て

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

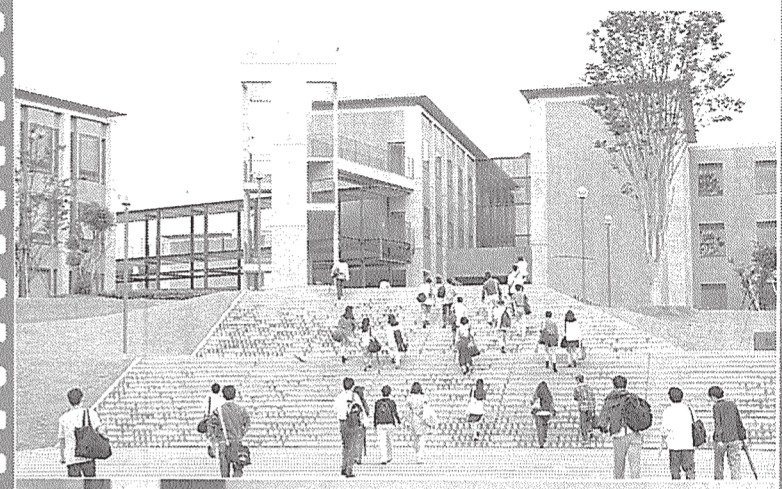
フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

フリスジ出版局が、英訳の大著書として三冊出版

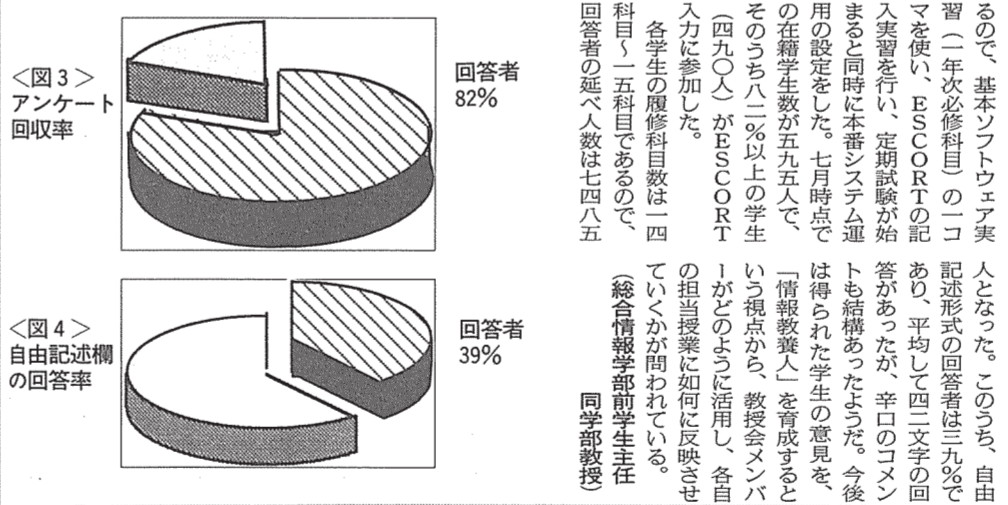
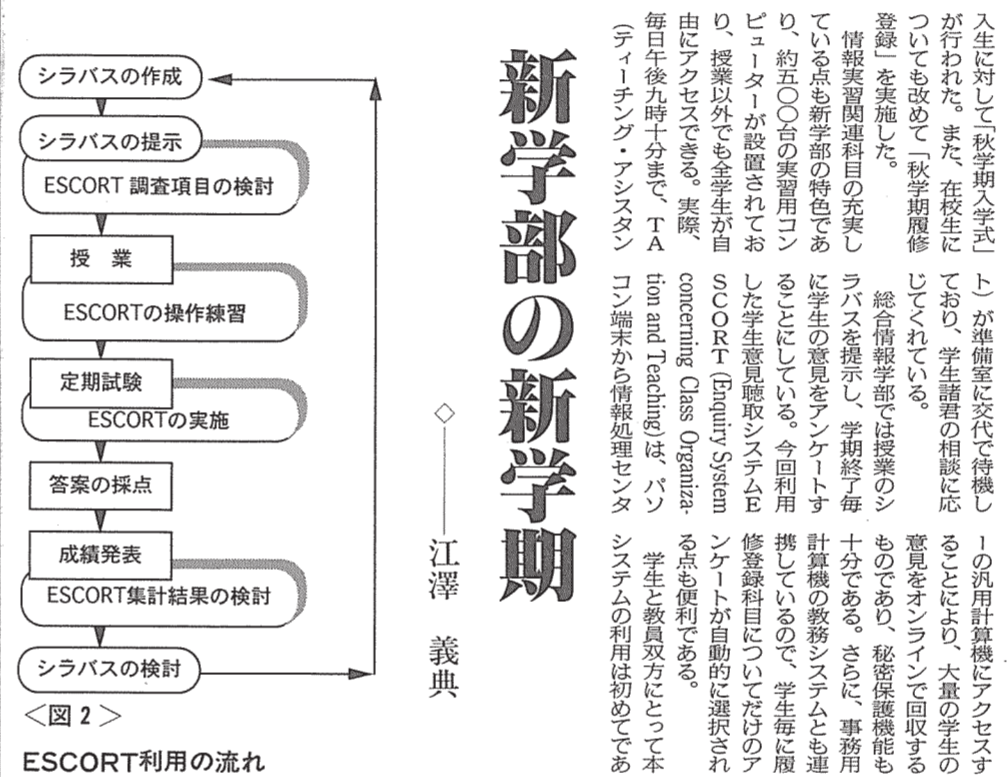
The 1st Semesterを終了して

総合情報学部の半年

今年四月スタートした総合情報学部は、本学では初めて「 Semester制(六ヶ月)一学期年(半制)」を採用し、二十日(秋学期)に入学した。総じて順調な滑り出しといえるが、セメスター制だけでなく、新学舎が七部のうち唯千里山キャンパスを離れて高槻キャンパスにおかれたこと、当然一年次生だけで級生がいないこと、などの事情は新しい学部にかかわる学生、教職員すべてに、いろいろの問題を投げかけた。高槻キャンパスの第一セメスターを振り返って、お二人の先生に、教育・学習上の課題と、キャンパス・ライオンについて、春学期の総括をお願した。

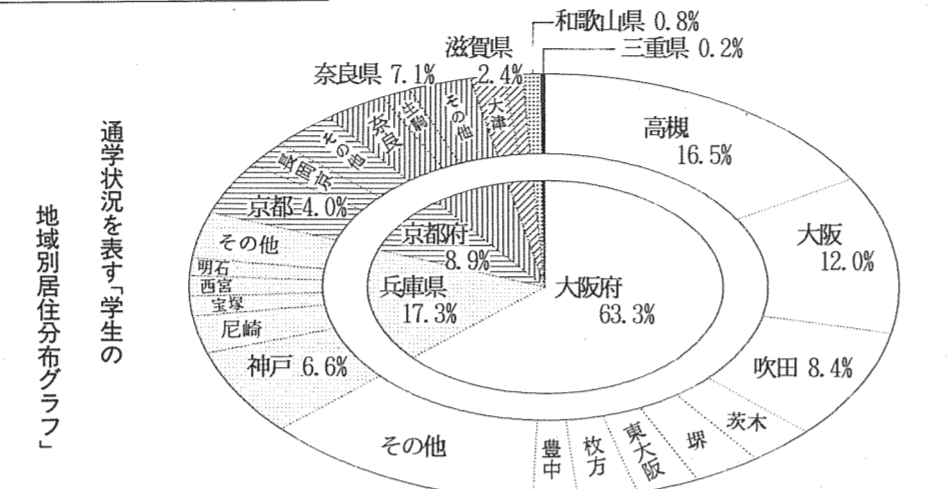


総合情報学部第一期生とド操作能力などが参考として入学したのは六〇二人、履修登録したのは五九六人である。入学式の直前、EJの成績を基に、TOP EJの成績を基に、緩やかな能力別編成を行った。三月間は入学を対象とした履修指導を行った。また、四月二日に文理総合型のカリキュラムに対する履修指導を三つのモデル、知識情報、組織情報、メディア情報を中心に行なった。続いて、七外国語の履修ガイダンスを二日間わたって、各担当教授が担当した。その後、文科系および理科系の混在した新生生の留学期間のクラスについて実施された。基本ソフトウェア実習英語、基本ソフトウェア実習英語は、新学部に向けて導入された。情報処理機器に対する留学期間入学生を受け入れるために留学生・帰国生生徒の新



入生に対して秋学期入学式上が準備室に交代で準備している。また、在校生に、半期生の相談に応じ、授業の相談、就職の相談、生活の相談など、多岐にわたる相談を受け付けている。また、在校生に、半期生の相談に応じ、授業の相談、就職の相談、生活の相談など、多岐にわたる相談を受け付けている。また、在校生に、半期生の相談に応じ、授業の相談、就職の相談、生活の相談など、多岐にわたる相談を受け付けている。

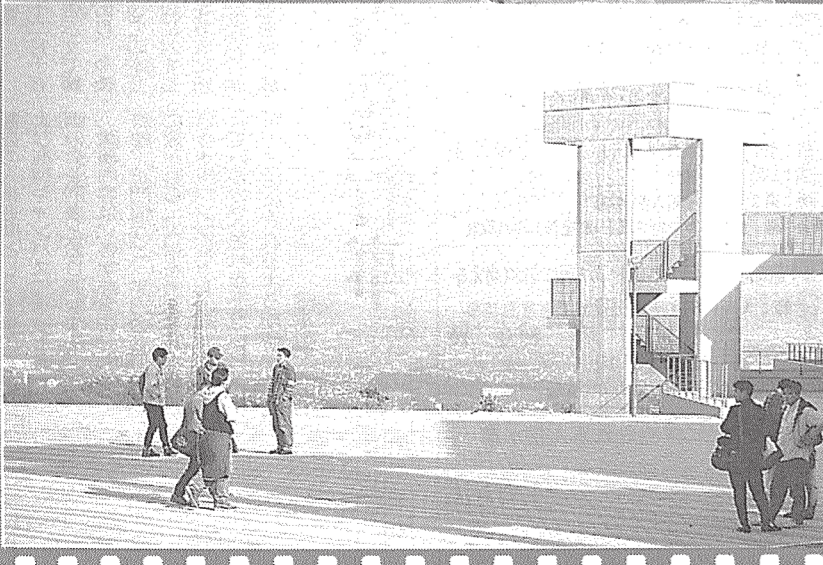
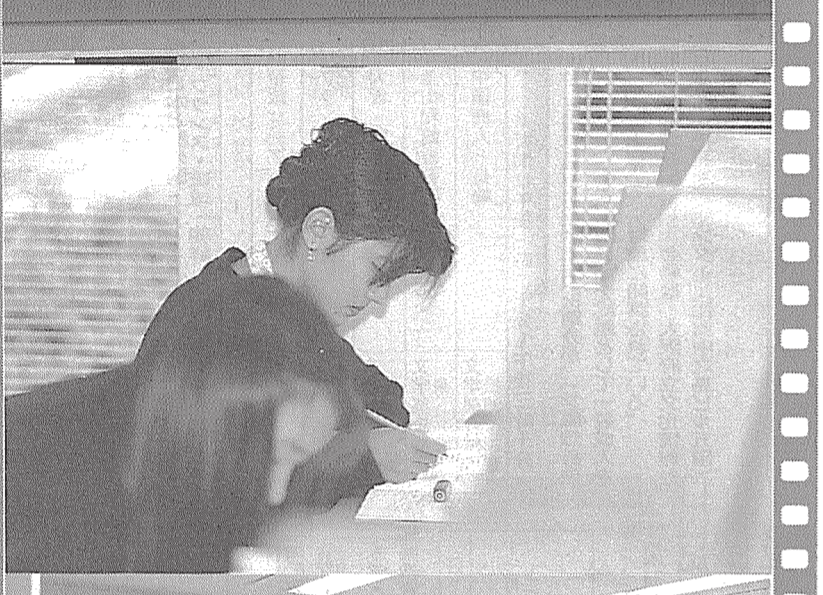
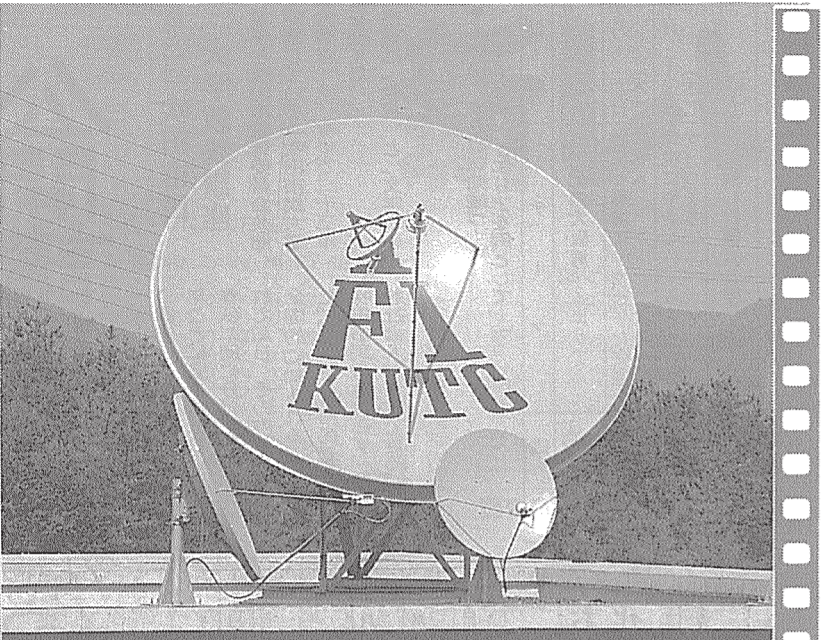
秋学期入学式
総合情報学部は十月十九日(月)午後一時から第一会館で、平成六年秋学期入学式を行った。新入生は留学生三人(男子二、女子一)、帰国生徒一人(男子各一)で、入学式にあい、春学期に入学している留学生、帰国生との懇談会も行われた。



高槻キャンパス生活事情
山内 昭
初に慣れず、生活に苦労している学生は多い。高槻キャンパスは、大阪府高槻市にあり、大阪府の中心部から約四十キロ離れたところにある。高槻キャンパスには、バス、徒歩、自転車、バイクなど、さまざまな交通手段がある。また、高槻キャンパスには、学生寮、学生食堂、学生会館など、学生生活に必要な施設が充実している。高槻キャンパスは、自然環境が豊かであり、学生生活に最適な環境を提供している。

総合情報学部結成団体一覧

団体名	人数	内容
エアロビクス同好会	21	エアロビクス
Union Jack	39	バスケットボール
軟式野球同好会	16	軟式野球
Brain Storm	10	軽音楽
T.B.C	26	パドミントン
T.S.C	41	サッカー
Vision	10	メディア・情報の研究
ソフトボール同好会	38	ソフトボール
スキー同好会	32	スキー
高槻テニス同好会連合	38	テニス



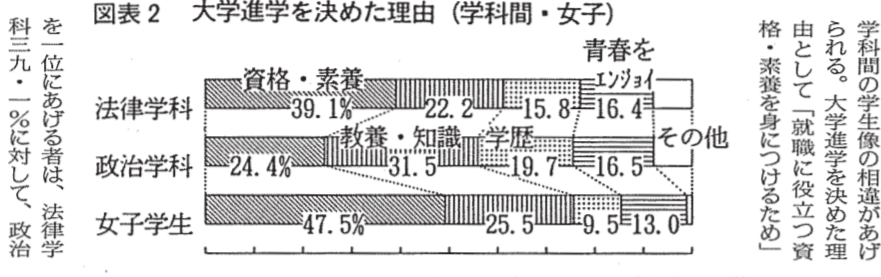
新しい学生像

図表1 回答数・回答率

在籍数	回答数	回答率
1年次全	769	83.4%
法・男子	437	81.0%
法・女子	176	90.9%
政・男子	110	79.1%
政・女子	46	87.0%

*在籍数は、平成5年11月30日現在

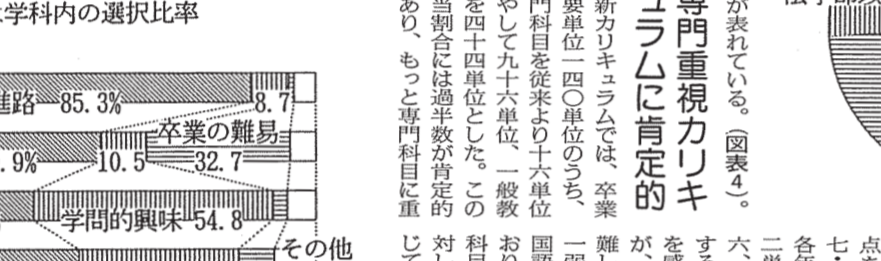
法学部では、長期的な視点で、平成5年度から第1部の新カリキュラムが実施されたのを機会に、学生の学習状況や入学者の状況を把握するため、アンケート調査を行った。



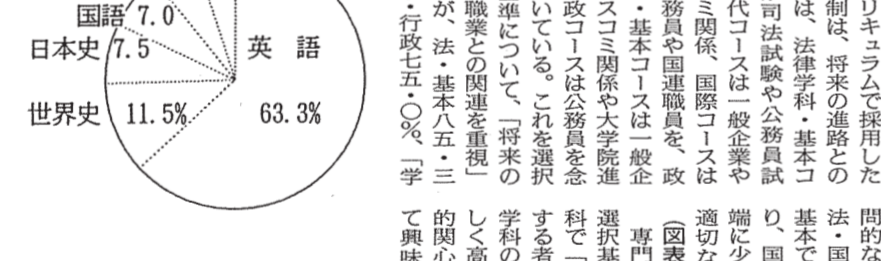
資格・素養 39.1% 進学 22.2% 教養・知識 15.8% その他 16.4%

進学 24.4% 資格・素養 31.5% 教養・知識 19.7% その他 16.5%

進学 47.5% 資格・素養 25.5% 教養・知識 9.5% その他 13.0%

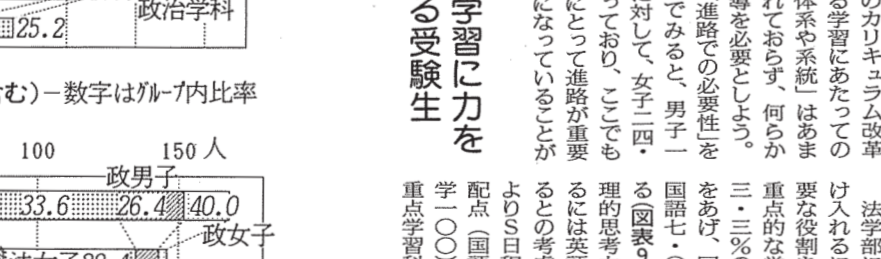


志望達成率が高いのは、法学部(32.7%)と政治学部(21.3%)である。これは、入学希望者が、入学後、志望する学科に進学している割合を示している。

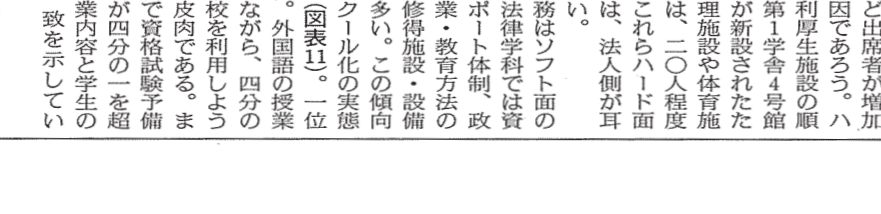


公務員 23.1% 法界 24.0% 行政書士・司法書士等 26.0% その他 11.3%

公務員 16.5% 法界 23.1% 行政書士・司法書士等 23.1% その他 12.3%



専門科目に重点を置く学生が多い。これは、就職活動や資格取得のための学習姿勢を示している。



専門科目が難しいと感じる学生が多い。これは、法学部が専門性の高い学問であることに関連している。

法学部アンケート調査から

法学部アンケート調査は、第一、第二部次生を調査対象とし、平成5年11月10日の調査結果を基に、今後の調査を実施する。調査項目は、(1)入試前の学習状況、(2)入学後の学習状況、(3)卒業後の進路、(4)資格取得状況、(5)教養科目の履修状況、(6)各科目ごとの授業内容等。

法学部では、長期的な視点で、平成5年度から第1部の新カリキュラムが実施されたのを機会に、学生の学習状況や入学者の状況を把握するため、アンケート調査を行った。

資格指向の強い女子学生。卒業後の進路の希望として、公務員(23.1%)、法界(24.0%)、行政書士・司法書士等(26.0%)が挙げられている。

強い学習意欲、多い改善の要望。法学部が専門性の高い学問であることに関連している。

第23回 吹田市民 大学教養講座

日	日	日	日	日
九月十九日(木)	九月二十日(金)	九月二十一日(土)	九月二十二日(日)	九月二十三日(月)
21世紀の大阪湾ベイエリア	環境にやさしい地域づくり	環状にやさしい地域づくり	環状にやさしい地域づくり	環状にやさしい地域づくり
講師: 吉川和広	講師: 吉川和広	講師: 吉川和広	講師: 吉川和広	講師: 吉川和広

伊丹市立図書館 文学セミナー

日	日	日	日	日
十月十一日(水)	十月十二日(木)	十月十三日(金)	十月十四日(土)	十月十五日(日)
江戸時代の絵巻と大坂	文壇東漸に対する大坂本出版	文壇東漸に対する大坂本出版	文壇東漸に対する大坂本出版	文壇東漸に対する大坂本出版
講師: 山岡泰造	講師: 山岡泰造	講師: 山岡泰造	講師: 山岡泰造	講師: 山岡泰造

関西大学文化 セミナー(福岡)

日	日	日	日	日
十月二十九日(日)	十月三十日(月)	十月三十一日(火)	十一月一日(水)	十一月二日(木)
万葉集における(都)と(都)	信長の天下布武・光秀の謀略	戦国(天下布武)と(光秀の謀略)	戦国(天下布武)と(光秀の謀略)	戦国(天下布武)と(光秀の謀略)
講師: 高橋誠一	講師: 高橋誠一	講師: 高橋誠一	講師: 高橋誠一	講師: 高橋誠一

第34回 泊園 記念講座

日	日	日	日	日
十月十六日(水)	十月十七日(木)	十月十八日(金)	十月十九日(土)	十月二十日(日)
東洋と西洋の文明と(日)と(石)	李(静夜思)と(唐詩)	李(静夜思)と(唐詩)	李(静夜思)と(唐詩)	李(静夜思)と(唐詩)
講師: 河田伸一	講師: 河田伸一	講師: 河田伸一	講師: 河田伸一	講師: 河田伸一

第5回 考古学 入門講座

日	日	日	日	日
十一月五日(土)	十一月六日(日)	十一月七日(月)	十一月八日(火)	十一月九日(水)
古墳出土の遺物	古墳出土の遺物	古墳出土の遺物	古墳出土の遺物	古墳出土の遺物
講師: 網干善教	講師: 網干善教	講師: 網干善教	講師: 網干善教	講師: 網干善教

秋の人権啓発行事

日	日	日	日	日
11月14日(月)	11月15日(火)	11月16日(水)	11月17日(木)	11月18日(金)
全国水平士の糾弾闘争	在日韓国人権と日本社会の課題	「精神病」と共に生きる	男だって育児休業ノ	部落差別の根拠と撤廃への方策について考える
講師: 朝沼 武	講師: 徐正 高	講師: 山本 深雪	講師: 山本 深雪	講師: 山本 深雪

「水俣病=その20年=」

日	時間	時間	時間	時間
11月17日(木)	10時40分	13時	14時40分	18時
会場	千里山キャンパス第2学舎1号館A501教室	千里山キャンパス第2学舎1号館A501教室	千里山キャンパス第2学舎1号館A501教室	千里山キャンパス第2学舎1号館A501教室



関大フォーラム

学生とアルバイト

一 私が大に入ってから、茶店、ファミリィ・レストは一九六二年である。それラン、料理店も言うに及ばから三十年、当時と今とをす。飲食業だけではない。三 ミニ・スーパーで深夜頭張比べて変わったと思うこととが多々ある。学生アルバイトの隆盛もその一つである。

二 時給は安くても七五〇円、高くなれば二、五〇〇円、高いだろうか。休暇中や長い期間のアルバイトで多額やスマイニングのスクールの

学生生活の一部分

上田 惟一

コーチの中に、結婚披露のパーティの配膳係の中に、三 今やアルバイトは学生生活の一部分となつてい生かている。アルバイトの効能い。手が空いてくるとアルバイト同士で話を始める。夏休みはこう行つた、就職はどうなっている、卒業はどうしているなど、学生が日常にしている話がそのまま持ち込まれている。アルバイトの場が学生のつぎあいの場と化しているの見え方がよそよそだ。

二 時給は安くても七五〇円、高くなれば二、五〇〇円、高いだろうか。休暇中や長い期間のアルバイトで多額やスマイニングのスクールの

三 今やアルバイトは学生生活の一部分となつてい生かている。アルバイトの効能い。手が空いてくるとアルバイト同士で話を始める。夏休みはこう行つた、就職はどうなっている、卒業はどうしているなど、学生が日常にしている話そのまま持ち込まれている。アルバイトの場が学生のつぎあいの場と化しているの見え方がよそよそだ。

四 学生アルバイトの業務内容は多くがマニュアル化されているのが気になる。「いらっしゃいませ」から「ありがとうございます」までスムーズに対応する。しかしマニュアルの枠外で発生する対応がきこなくなると私は見えます。(法学部教授)

学というふうな因果律でとらえられていたように思っている。アルバイトは「労働者」ではなく「学生」である。アルバイトは、労働者としての側面と、学生としての側面を併せ持つ存在である。アルバイトは、労働者としての側面を重視するのではなく、学生としての側面を重視するべきである。(社会学部専任講師)

学問と労働

杉野 昭博

「学生とアルバイト」と聞けば、高校教員のクセが抜けていないためか、つい「原則禁止」と反射的に答えてしまう。もちろん大学生をつかまえて「禁止」もなにもないのだが、よく考えてみると、なぜ大学生は自由で高校生は禁止なのか、かわからない。二十年ほど前は高校生のアルバイトも禁止されてはなかったのだから、将来は大学生のアルバイトも「原則禁止」ともなかつたが、バイト↓バイト↓非行↓成績不振↓退学するのは「常識」だった。だがそれは結局、大学でも同

高校生アルバイトの「原則禁止」は、かの有名なバイクの「三三三の運動」とも合、アルバイトをして親指をきたえて通常の二倍くらい太さにしておかないと、留校を卒業してしまふ人、立派な親方を調整に追われているのである。(社会学部専任講師)

席しがちになると考えられ、大衆化した「学問」は「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

「学問」と「労働」との結合が熱く語られていたこと、当時の大衆知「文化大革命」とか「チェルチェ思想」とか「民衆知」なんてことが流行している。結局、大学教育は

新刊紹介

開高 健著
ALL WAYS
文学部教授 浦西和彦 編
角川文庫・平均定価 四七五円

文学部教授 岡村謙雄 共編著
「学校」と「交差点」
インパクト出版会
二七三〇円

文学部教授 坂出祥伸 ほか編
「道教事典」
平河出版社
一〇三〇円

文学部教授 関屋俊彦著
「狂言史の基礎的研究」
和泉書院
一三三〇円

社会学部教授 大石圭一著
「広告論概説」
世界思想社
一九五〇円

現場に寄りそい、学習塾・国際学校・コンピュータ等を視野に入れ、人権学習・民族教育・生涯学習というキーワードを検証するユニークな作業を通して、求知的に開示されている。

熱い思い入れを持つにせよ、静かな愛想尽かしをするにせよ、私たちは学校とつき合っていくべき時代を今「しほ」く「通過せねばならぬ」以上「学校の現実を変え、学校から自由になる知恵」(岡村)の模索は不可欠であるだろう。

本学中国文学科坂出祥伸教授が企画し、執筆には、同学科の河田伸一教授・井上泰山教授・吾妻重三助教授、ほか小林和彦・奈良行博両非常勤講師の名を挙げられている。

「五〇〇〇年前の男」を読んだ。肉皮は毛ろっこの毛皮の上着、縄製マント、斧、弓矢、そして鉛筆状の修正用小道具にいたるまで、保存状態のよさは五〇〇〇年もの歳月を一切感じさせない。毛皮の縫い目、紐の編み方などの精巧な技術は現代のものと同じに違いない。その細かさが、想像をよそで隣人の生活をのぞき込む感じがして来た。その瞬間軸の縮小感覚は、昔前には遥か遠くにあった外国が急速に身近存在になってきた感覚に似ている。現代とは私達の持つ様々な時間の感覚が日々変りつつある時代なのかもしれない。おもむき、長い間大学のためにご尽力頂いた大西学長に代わって、新学長には石川啓氏が就任された。この激しい変化の時代に即した素晴らしい能取りが期待される。

編集後記

な、十月から長谷川存吉(文学部)、秋岡弘紀(経済学部)、杉野昭博(社会学部)、鈴木俊光(社会学部)、土戸哲明(学生部長代理)の各先生が新たに広報委員会に加わり、宇佐美幸彦、松尾精彦、片桐新自、横田勝弘、明神信夫の各先生が退任された。(青山・山本)